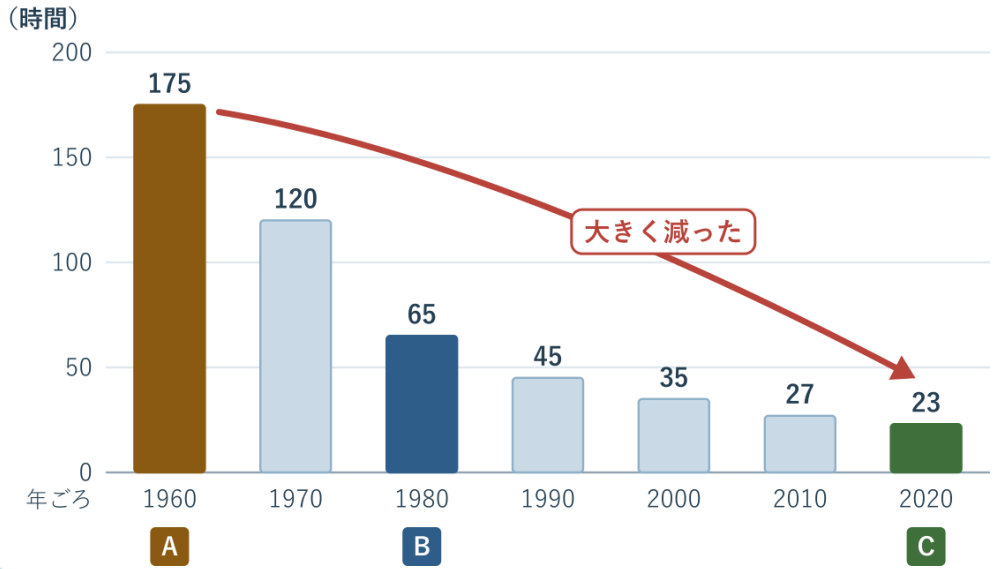
米づくりの作業時間の移り変わり

米づくりにかかる時間は、昔と今でどう変わったのだろう。なぜ変わったのだろう

10aあたりの米づくりの作業時間（模式）



なぜ減ったのかな（減ったわけ）

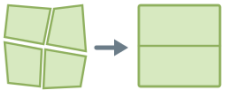
1 機械化

田植え機・コンバイン・トラクターで、
手作業や牛馬の作業が機械にかわった



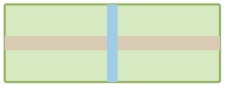
2 耕地整理

小さく形がばらばらな田を、
大きな四角い田にまとめた



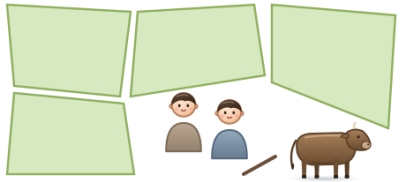
3 農道・用水路の整備

機械が田に入りやすくなり、
水の出し入れもしやすくなった



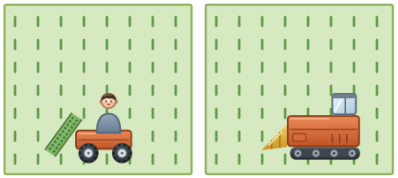
それぞれのころの田と作業の様子

A 1960年ごろ



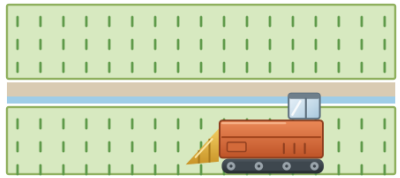
手作業と牛や馬の力

B 1980年ごろ



田植え機やコンバインが広まる

C 今



区画の大きな田と大型の機械

新しい課題も

- 大型の機械を買う費用が高い
- 米づくりをする人が減り、
  高れい化も進んでいる

**これからの米づくりを、
どう続けていくのかな**

※ グラフは移り変わりの傾向を示す模式で、数値は架空の例（実測値ではない）。実際の数値は統計で確かめる。絵は模式。